

# 平成28年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市陸上競技場			
管理者名	新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC	指定期間	平成26年4月1日	～ 平成31年3月31日
担当課	スポーツ振興課			
所在地	中央区一番堀通町3番地1			
根拠法令	スポーツ基本法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	<p>陸上競技場</p> <p>敷地面積 41,280㎡ 延床面積 4,996.2㎡</p> <p>建築構造 鉄筋コンクリート造（4階建）</p> <p>主な施設内容</p> <p>トラック 4,683.179㎡</p> <p>フィールド 14,561.665㎡</p> <p>メインスタンド（4階建） 3,348.09㎡</p> <p>バックサイドスタンド 5,543.7㎡</p> <p>駐車場 8,250㎡</p> <p>トレーニングセンター</p> <p>延床面積 571㎡</p> <p>建築構造 鉄筋コンクリート造（陸上競技場内）</p> <p>主な施設内容</p> <p>1階 トレーニングルーム（筋力系）、男女シャワールーム、事務室</p> <p>2階 トレーニングルーム（有酸素系）、健康相談室</p>			

施設設置目的
<p>スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)新潟市体育施設条例に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月1回以上更新	・HPでの情報提供実施(1回/月以上) ・館長ブログ実施(概ね1回/月更新) ・スタッフ通信実施(1回/週更新)	B	更に指定管理者HP等の活用を望む。
	基準利用者数の達成	利用者数年間277,000人以上	・227,648人	C	利用者のニーズに対応した体制づくりを行い、利用者数の増加を図ること。
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者アンケートで「満足」が60%以上	・H28施設アンケート 接遇項目: 平均約 74 %	A	目標を大きく上回っており評価できる。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望には迅速に回答	B	必要な対応を行った。
	設置目的に合致したサービス提供	各種スポーツ教室に延2,000人以上参加	・スポーツ教室開催数 年間 151コマ ・スポーツ教室延参加者数 2,353人 ※いきいき健康づくり支援事業 年間68コマ 延参加者数931人を除く	B	
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりコスト(人件費及び工事費を除く)を235円以下	・256円	C	歳入歳出のバランスの見直しを図ること。
	市の歳入の増加	使用料収入を年間31,306千円以上	・34,767,359円	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催	A	週1回開催し、連携に努めていることは評価できる。
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	適切に対応した。

業 務	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行なわれた	B	適切に対応した。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施 ・時間を要する業務改善指導なし	B	適切に対応した。
	環境に配慮した管理運営	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	・照明の間引きによる節電 ・水道蛇口調整による節水 ・節水型シャワーヘッドの設置 ・コピー用紙の裏紙使用	B	適切に対応した。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回以上実施	・安全責任者として館長を配置。不在の場合は正職員が代行する ・消防訓練実施(6/2, 2/10) ・防災危機管理講習会受講(2/23) ・防犯危機管理講習会受講(7/7)	B	適切に対応した。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上実施	・コンプライアンス講習会実施(12/5)	B	適切に対応した。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	・事件、事故に対応するマニュアルの中で必要な規程が整備されている。必要な訓練も実施されており、事故発生時の対応もしっかりなされている ・補償を伴う事故発生なし	B	適切に対応した。
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	適切に対応した。
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	・各種資格所有者やスポーツ施設管理の経験者を適切に配置	B	適切に対応した。

人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	・ハラスメント研修(9/28) ・インストラクション研修(全8回) ・スポーツ相談研修(6/27・2/27) ・研修の最後に理解度テスト実施	B	適切に対応した。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	・遵守した	B	適切に対応した。

**【評価基準】**

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

[市民]利用者数について、定期券の販売促進、スポーツ教室の充実を図り、利用者数の増加に繋げたい。  
 [財務]利用者1人あたりのコスト削減額については、歳入歳出をのバランスを見定め、更なるコスト削減を図りたい。  
 [業務・人材]マニュアルの整備、各種研修の充実を図り、事故発生なしという結果となった。今後は、全て職員に継続的な研修を実施することで、更なる職員のスキルアップを図り安全・安心な施設管理・運営を目指したい。

**所管課による総合評価(所見)**

これまでのノウハウを活かし、大きな問題もなく施設の管理運営を行った。  
 利用者の満足度は目標を上回っていたため今後も継続してもらいたい。一方で利用者数及び利用者1人あたりコストは目標を下回ったため、施設の特性を活かし利用者のニーズを踏まえたサービスの提供を期待する。